

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	37	災害マニュアルはあるものの、非常用備品、食糧の確保が出来ていない。	非常事態に備え、食料品、備品を確保する。	・担当スタッフを決め、何が、どのくらい必要なのか保険者とも相談、検討し、必要分を確保する。又、賞味期限のチェックもあわせて行う。	18ヶ月
2	8	権利擁護に関して学ぶ機会を作っておらず、知識に乏しい。	スタッフ全員が、入居者が持っている権利について知識が得られる。その後、人に説明できる。	・研修会があったときは参加し、会議で伝達講習を行う。 ・ホーム内で、定期的に勉強会を行い知識を深める。	18ヶ月
3	14	人権学習をする場を設けておらず、スタッフの理解が得られていない。	入居者一人ひとりが持っている人権について学習し、それを尊重することが出来る。	・研修があるときは参加し、会議でフィードバックする。 ・それを元にホーム内で勉強会を行う。	12ヶ月